

1 : 4,000

S1 ~ S6 湧泉測定地点
C1 ~ C7 水路測定地点

図1 千葉市大草における水環境調査
 土地利用・水路概況図

表1 事前調査結果

2002年2月1日調査

天候 はれ		最近の降雨日 1月27日			調査者 篠村善徳	
湧泉 No.	S1	S2	S3	S4	S5	S6
測定時刻	15:55	15:40	15:15	14:00	14:50	13:15
気温(°C)	8.5	8.8	9.3	12.0	8.0	9.0
水温(°C)	13.5	12.7	10.6	12.4	13.9	6.5
流量(mL/s)	約800	約1300	測定不可	約30	約630	測定不可
電気伝導度(μ S/cm)	240	210	396	215	178.8	434
pH	5.77	6.45	6.64	7.01	7.30	6.78
硝酸イオン(mg/L)	45	45	45	5	3	7~8
現地の状況	パイプより	木の下のパイプより	しみだし	パイプより	パイプより	しみだし

水路 No.	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7
測定時刻	14:25	13:30	14:35	16:25	12:10	12:55	12:35
気温(°C)	12.0	11.5	7.0	7.0	17.0	9.0	16.0
水温(°C)	5.5	5.4	8.8	4.4	6.5	2.4	6.0
流量(mL/s)	約4000	約3500	約900	約9000	約10000	約150	約200
電気伝導度(μ S/cm)	140.4	189	175.4	172.2	182	237	303
pH	6.62	7.00	6.67	6.44	7.75	6.98	7.20
硝酸イオン(mg/L)	0	5	2	5	5	0	2
現地の状況	土水路	土水路	土水路	U字溝	U字溝	土水路	土水路
排水状況					下水混入		下水混入

水環境調査 シート

地点名 _____ (地図位置番号 _____)
 (写真番号 _____)

調査者 _____ 電気伝導度(EC) _____ $\mu S/cm$

測定日時 _____ 水温 _____ $^{\circ}C$

天気 _____ (前日天気 _____ 最近の降雨日 _____)
 pH _____

気温 _____ $^{\circ}C$ 湿度 _____ %

バックテスト

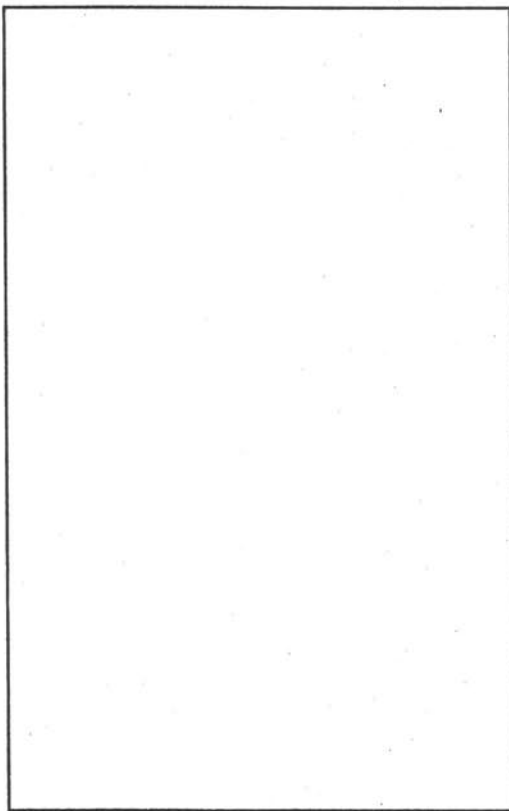
NO ₃ ⁻	mg/L
COD	mg/L
	mg/L

水路幅 _____ cm

水深 _____ cm

流速 _____ cm/s

流量 _____ ml/s



採水地点の見取り図

湧泉のタイプ _____

湧泉の利用状況 _____

集水域の土地利用 _____

用水路の形態 _____

谷底部の土地利用 _____

その他
 (水の異変など:色・におい)